

雇用保険受給資格者証を提出できない場合の事情書

東京都知事

殿

【記入日】

年 月 日

生徒が在学する 学校の名称	
生徒の氏名	(かな)
生徒の生年月日（西暦）	年 月 日
離職した 保護者等の氏名	(かな)
雇用保険受給資格者証を提出できない事情 ※いずれかにレ印を付け、事情を詳細に記入してください。	<input type="checkbox"/> 雇用保険受給資格者証の発行ができません (詳細) 特殊な事情により雇用保険受給資格者証がハローワークより発行されない場合、その事情を詳細に記入してください。未記入や、特殊事情がない場合(手続きをしていない等)は認められません。
	<input type="checkbox"/> 雇用保険の手続き中です (詳細) 現在、雇用保険の手続き中であり、雇用保険受給資格者証発行前のため、本事情書と雇用保険被保険者離職票のコピーを提出します。 なお、雇用保険受給資格者証は、雇用保険受給者初回説明会で発行される見込みです。追って、【支給権者名称】より雇用保険受給資格者証の提出を求められた場合は、速やかに提出します。 受給資格決定日： 年 月 日 雇用保険受給者初回説明会： 年 月 日

※1 「受給資格決定日」とはハローワークで離職票の提出と求職の申込みを行った日です。

以下の事項を必ず確認の上、全ての□にレ印を付してください。

- この事情書の記載内容は、事実と相違ありません。
- この事情書に虚偽の記載をして提出し、就学支援金の支給をさせた場合は、不正利得の徴収や3年以下の懲役又は100万円以下の罰金等に処されることがあることを承知しています。

妊娠・出産、育児により就労が困難なことの宣誓書

東京都知事

殿

【記入日】

年 月 日

生徒が在学する 学校の名称		
生徒の氏名	(かな)	
生徒の生年月日 (西暦)	年	月 日
離職(事業を廃止、役員 を辞任※以下「離職等」 と言う。)した 保護者等の氏名	(かな)	
(出産、育児の場合) 子の氏名	(かな)	子の年齢※申請時点
		満 歳
妊娠・出産、育児のため 就労が困難となった(離 職等した)日付	年	月 日
就労が困難であることの 理由 ※□にレ印を付してくだ さい。また、「その他の 理由」の場合は、詳細を 記入してください。	(妊娠・出産の場合) <input type="checkbox"/> (多胎妊娠以外の場合) 離職等日が出産予定日の6週間以内であるため、あるいは、離職等日から30日以内に出産予定日の6週間となるため <input type="checkbox"/> (多胎妊娠の場合) 離職等日が出産予定日の14週間以内であるため、あるいは、離職等日から30日以内に出産予定日の14週間となるため <input type="checkbox"/> その他の理由 (以下に詳細を記入してください) 例: 悪阻がひどく、就労や出勤移動を継続的に行うことが困難なため	
	(育児※の場合) ※子が満3歳となる前日までに離職等した場合に限る <input type="checkbox"/> 出産日の翌日から8週間以内であるため <input type="checkbox"/> その他の理由 (以下に詳細を記入してください) 例: 病弱な傾向があり、また、夫も単身赴任中のため、当面は継続的な就労が困難なため	

以下の事項を必ず確認の上、全ての□にレ印及び必要事項を記入してください。

- この宣誓書の記載内容は、事実に相違ありません。
- (妊娠・出産、育児) ※1により就労が困難となり離職等し、その後30日以上就労が困難であることを宣誓します。
※1 「妊娠・出産」、「育児」のどちらかに○を付けてください。
- 離職等した日から30日間のうちに再就職するなど就労をした場合は家計急変事由に該当しないことを承知しています。
また、当該期間内に再就職するなど就労をした場合は速やかに申し出ます。
- この宣誓書他、必要な事由証明書類を添付します。
- この宣誓書に虚偽の記載をして提出し、就学支援金の支給をさせた場合は、不正利得の徴収や3年以下の懲役又は100万円以下の罰金等に処されることがあることを承知しています。

父もしくは母を扶養することの宣誓書

東京都知事

殿

【記入日】

年 月 日

生徒が在学する 学校の名称		
生徒の氏名	(かな)	
生徒の生年月日 (西暦)	年	月 日
離職 (事業を廃止、役員を辞任※以下「離職等」と言う。) した保護者等の氏名	(かな)	
扶養※ 1 される者の氏名	(かな)	保護者等との続柄
父もしくは母を扶養することとなった日 (離職等した日) (西暦)	年	月 日
父もしくは母を扶養することとなった経緯や状況について ※□にレ印を付した上で、詳細欄に詳しい経緯や状況を記入してください。	<input type="checkbox"/> 父 (母) が死亡し、母 (父) を扶養する必要があるため、自身が扶養することとなった <input type="checkbox"/> 父 (母) の負傷、疾病により、90日以上の療養が必要となったため、自身が扶養することとなった <input type="checkbox"/> その他の理由	
	(詳細)	

※ 1 「扶養」とは、税法上や社会保険上の「扶養」ではなく、助け養うことを意味する。(生活面の面倒をみることや身の回りの世話をすることなど)

以下の事項を必ず確認の上、全ての□にレ印及び必要事項を記入してください。

- この宣誓書の記載内容は、事実に相違ありません。
- 父 (母) の (死亡・負傷、疾病) ※ 2 により母 (父) を扶養することとなったことを宣誓します。
- ※ 2 「死亡」、「負傷、疾病」のどちらかに○を付けてください。
- 負傷、疾病により父 (母) を扶養していて、離職等した日から90日間のうちに再就職するなど就労をした場合は家計急変事由に該当しないことを承知しています。
- また、当該期間内に再就職するなど就労をした場合は速やかに申し出ます。
- この宣誓書の他、必要な事由証明書類を添付します。
- この宣誓書に虚偽の記載をして提出し、就学支援金の支給をさせた場合は、不正利得の徴収や3年以下の懲役又は100万円以下の罰金等に処されることがあることを承知しています。

親族を看護・介護することの宣誓書

東京都知事

殿

【記入日】

年 月 日

生徒が在学する 学校の名称		
生徒の氏名	(かな)	
生徒の生年月日 (西暦)	年	月 日
離職 (事業を廃止、役員を辞任※以下「離職等」と言う。) した保護者等の氏名	(かな)	
常時看護・介護される親族※1の氏名	(かな)	保護者等との続柄
親族を常時看護・介護することとなった日 (離職等した日) (西暦)	年	月 日
親族を常時看護もしくは介護することとなった経緯や状況について ※□にレ印を付した上で、詳細欄に詳しい経緯や状況を記入してください。	<input type="checkbox"/> 親族の負傷、疾病のため30日以上 常時 の看護が必要となり、自身が看護を行うこととなった <input type="checkbox"/> 常時の介護※2が必要な親族の介護を、自身が行うこととなった <input type="checkbox"/> その他の理由	
	(詳細)	
同居の事実について ※住民票の写しで同居の事実が確認できない場合	<input type="checkbox"/> 看護もしくは介護される親族と同居していることを宣誓します。	

※1 「親族」とは、保護者等と同居しており、二親等以内の親族に限る。

※2 「常時の介護」とは、介護保険制度における要介護認定の要介護2以上を指す。

以下の事項を必ず確認の上、全ての□にレ印及び必要事項を記入してください。

- この宣誓書の記載内容は、事実に相違ありません。
- (親族の負傷、疾病のため**常時**看護・常時の介護が必要な親族を介護) ※3することとなったことを宣誓します。
- ※3 「親族の負傷、疾病のため**常時**看護」、「常時の介護が必要な親族を介護」のどちらかに○を付けてください。
- 負傷、疾病により親族を**常時**看護していて、**離職等した日から30日間のうちに再就職するなど就労をした場合は家計急変事由に該当しないことを承知しています。**
- また、**当該期間内に再就職するなど就労をした場合は速やかに申し出ます。**
- この宣誓書の他、必要な事由証明書類を添付します。
- この宣誓書に虚偽の記載をして提出し、就学支援金の支給をさせた場合は、不正利得の徴収や3年以下の懲役又は100万円以下の罰金等に処されることがあることを承知しています。

営む事業が休業中であることの宣誓書

東京都知事

殿

【記入日】

年 月 日

生徒が在学する 学校の名称	
生徒の氏名	(かな)
生徒の生年月日 (西暦)	年 月 日
事業を営む保護者等の氏 名	(かな)
営む事業を休業した日 (西暦)	年 月 日
休業期間終了予定日 (西暦)	年 月 日

以下の事項を必ず確認の上、全ての□にレ印を付してください。

- この宣誓書の記載内容は、事実と相違ありません。
- 自身が営む事業は、休業中であることを宣誓します。
- 負傷・疾病の場合、休業した日から90日間のうちに復業するなど就労をした場合は家計急変事由に該当しないことを承知しています。

また、当該期間内に復業するなど就労をした場合は速やかに申し出ます。

- この宣誓書その他、必要な事由証明書類を添付します。
- この宣誓書に虚偽の記載をして提出し、就学支援金の支給をさせた場合は、不正利得の徴収や3年以下の懲役又は100万円以下の罰金等に処されることがあることを承知しています。

不法行為に起因する経営悪化等による債務超過等ではないことの宣誓書

東京都知事

殿

【記入日】

年 月 日

生徒が在学する 学校の名称	
生徒の氏名	(かな)
生徒の生年月日 (西暦)	年 月 日
事業を営む（法人の役員 である）保護者等の氏名	(かな)
債務超過等の状況 について ※□にレ印を付してくだ さい。 ※保護者等自身が事業を 営んでいる場合に記入し てください。	自身が営む事業が、 <input type="checkbox"/> 破産手続開始の申立てを行っている状態 <input type="checkbox"/> 特別清算開始の申立てを行っている状態 <input type="checkbox"/> 再生手続開始の申立てを行っている状態 <input type="checkbox"/> 更生手続開始の申立てを行っている状態 <input type="checkbox"/> 金融取引停止処分を受けている状態 であるが、これは自身による不法行為に起因する経営悪化等によるものではありません。
債務超過等の状況 について ※□にレ印を付してくだ さい。 ※保護者等が法人の役員 である場合に記入してく ださい。	役員を務める会社等が、 <input type="checkbox"/> 破産手続開始の申立てを行っている状態 <input type="checkbox"/> 特別清算開始の申立てを行っている状態 <input type="checkbox"/> 再生手続開始の申立てを行っている状態 <input type="checkbox"/> 更生手続開始の申立てを行っている状態 <input type="checkbox"/> 金融取引停止処分を受けている状態 であるが、これは自身による不法行為に起因する経営悪化等によるものではありません。

以下の事項を必ず確認の上、全ての□にレ印を付してください。

- この宣誓書の記載内容は、事実に相違ありません。
- 上記のとおり、不法行為に起因する経営悪化等による債務超過等ではないことを宣誓します。
- この宣誓書の他、必要な事由証明書類を添付します。
- この宣誓書に虚偽の記載をして提出し、就学支援金の支給をさせた場合は、不正利得の徴収や3年以下の懲役又は100万円以下の罰金等に処されることがあることを承知しています。

公的支援の証明書を提出できない場合の事情書

東京都知事

殿

【記入日】

年 月 日

生徒が在学する 学校の名称		
生徒の氏名	(かな)	
生徒の生年月日 (西暦)	年	月 日
家計急変事由が生じた保 護者等の氏名	(かな)	
家計急変事由発生日※	年	月 日
事情記入欄 ※公的支援の証明書を提 出できない事情を記入し てください。	給付等を受けた 公的支援の名称	(例) 新型コロナウイルス感染症特別貸付
	公的支援の証明書を提出できない事情については、以下のとおりです。	

※ 公的支援が振り込まれた日付 (通帳の写しの日付との一致を確認してください。)

以下の事項を必ず確認の上、全ての□にレ印及び必要事項を記入してください。

- この事情書の記載内容は、事実と相違ありません。
- 公的支援が振り込まれたことが確認できる通帳の写しを添付します。
- 公的支援の証明書に代えてこの事情書を提出する場合は、公的支援の証明書を提出する場合と比べて、審査に時間を要することがあることを了承します。
- この事情書に虚偽の記載をして提出し、就学支援金の支給をさせた場合は、不正利得の徴収や3年以下の懲役又は100万円以下の罰金等に処されることがあることを承知しています。